

沿革・あゆみ

昭和23年	1948	大分県信用農業協同組合連合会設立
昭和29年	1954	農林漁業金融公庫代理業務開始
昭和36年	1961	県下農協貯金100億円を達成
昭和38年	1963	事務所を大分市舞鶴町の(新)農業会館へ移転 住宅金融公庫受託業務開始
昭和43年	1968	県下農協貯金500億円達成
昭和46年	1971	電算機GE-120導入
昭和48年	1973	県下農協貯金1,000億円達成
昭和49年	1974	農協の内国為替取扱開始
昭和51年	1976	系統為替オンライン県センター開通
昭和52年	1977	(株)九州地区農協オンラインセンター設立 県下農協貯金2,000億円達成
昭和53年	1978	信連貯金1,000億円達成
昭和54年	1979	全銀内為制度加盟
昭和55年	1980	九州地区農協オンライン稼働
昭和56年	1981	県下農協貯金3,000億円達成
昭和59年	1984	農協の全銀内為制度への加盟承認
昭和60年	1985	県下農協貯金4,000億円達成 県下農協信用事業完全オンライン化達成 信連貯金2,000億円達成
昭和61年	1986	国債窓口販売業務開始
昭和62年	1987	大分地域CDネット取引開始
平成 1年	1989	信連貯金3,000億円達成
平成 2年	1990	県下農協貯金5,000億円達成
平成 3年	1991	新しい農協の愛称「JA」を採用
平成 5年	1993	JA信用事業次期オンラインシステム基本計画策定
平成 6年	1994	県下農協貯金6,000億円達成
平成 8年	1996	信用事業新オンラインシステム稼働
平成10年	1998	大分市収納代理金融機関事務取扱開始 「JAバンク」(愛称)の導入
平成11年	1999	投資信託窓口販売業務開始
平成13年	2001	JAネットバンク(インターネットバンキング)開始
平成14年	2002	JAバンクシステムの県本部設置 経営管理委員会制度の導入
平成15年	2003	信連貯金4,000億円達成
平成16年	2004	JASTEMシステム稼働
平成20年	2008	大分県農業協同組合 発足
平成21年	2009	ローンセンターシステム稼働
平成22年	2010	48億円の資本増強

